令和 4 年度~令和 <u>10</u>年度 社会福祉法人くすの樹会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会	≩福祉法人	くすの樹	会	污	长人番号		8290	000500785	55				
法人代表者氏名	羽柴	泰輔												
法人の主たる所在地	福岡県館	飯塚市横田	1 644 番均	也 4										
連絡先	TEL/F/	AX: 0948	-25-0151											
地域住民その他の関係者	地域公	也域公益事業実施していないため該当なし												
への意見聴取年月日														
公認会計士、税理士	会和 5 €	年6月2日	3											
等の意見聴取年月日	TI 41 0 -	+ 0 Л 2 г	-											
評議員会の承認年月日	令和 5 4	↑和 5 年 6 月 23 日												
A -1 1 - A I=	残額総額 (令和3 年度末現 在)	1 か年度目 (令和 4 年 度末現在)	2か年度目 (令和5年 度末現在)	3か年度目 (令和6年 度末現在)	4か年度目 (令和7年 度末現在)	5か年度目 (令和8年 度末現在)	6か年度目 (令和9年度 末現在)	7 か年度目 (令和 10 年 度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額				
会計年度別の社会福 祉充実残額の推移 (単位:千円)	14,960 千円	101,430 千円	99,567 千円	97,814 千円	96,061 千円	94,308 千円	93,160 千円	0 千円		0				
うち社会福祉充実 事業費(単位:千 円)		▲5,323 千円	▲1,863 千円	▲1,753 千円	▲1,753 千円	▲1,753 千円	▲1,148	▲93,050 千円	▲ 106,753 千円					
本計画の対象期間	令和 4 4	年4月1日	日~令和	11年3月	31日									

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備 の有無	事業費
	銀杏保育園施設 修繕整備事業	社会福祉 事業	既存	銀杏保育園(本園)園舎の安全性および利便 性向上のための修繕・整備。	無	1,925 千円
	鯰田こども園施 設修繕整備事業	社会福祉 事業	既存	鯰田こども園園舎における屋根防水、排水管を含む修繕工事。	無	2,505 千円
1 か年度目	銀杏保育園胡桃 館大型遊具修繕 組みなおし事業	社会福祉 事業	既存	銀杏保育園胡桃館における室内大型ユニット式遊具の修繕・組みなおし工事。	無	88 千円
	職員育成事業	社会福祉 事業	既存	職員の資質向上のための研修受講を 拡充。	無	805 千円
				小計		5,323 千円

	職員育成事業	社会福祉 事業	既存	職員の資質向上のため、外部講師、 委託による職員の研修を実施。	無	1,209 千円
	銀杏保育園防 犯設備入替事 業	社会福祉 事業	既存	経年劣化で使用が難しくなった防犯 設備について入れ替えを行う。	無	110 千円
2か年度目	職員育成事業	社会福祉 事業	新規	職員の資質向上のため、オンライン 研修システム導入により、職員の研 修、および自己研鑚のための機会を 確保する。	無	544 千円
				小計		1,863 千円
	職員育成事業	社会福祉 事業	既存	職員の資質向上のため、外部講師、 委託による職員の研修を実施。	無	1,209 千円
3か年度目	職員育成事業 2	社会福祉 事業	新規	職員の資質向上のため、オンライン 研修システム導入により、職員の研 修、および自己研鑽のための機会を 確保する。	無	544 千円
				小計		1,753 千円
	職員育成事業	社会福祉 事業	既存	職員の資質向上のため、外部講師、 委託による職員の研修を実施。	無	1,209 千円
4 か年度目	職員育成事業 2	社会福祉 事業	新規	職員の資質向上のため、オンライン 研修システム導入により、職員の研 修、および自己研鑚のための機会を 確保する。	無	544 千円
				小計		1,753 千円
	職員育成事業	社会福祉 事業	既存	職員の資質向上のため、外部講師、 委託による職員の研修を実施。	無	1,209 千円
5か年度目	職員育成事業 2	社会福祉 事業	新規	職員の資質向上のため、オンライン 研修システム導入により、職員の研 修、および自己研鑚のための機会を 確保する。	無	544 千円
				小計		1,753 千円
	職員育成事業	社会福祉 事業	既存	職員の資質向上のため、外部講師、 委託による職員の研修を実施。	無	604 千円
6 か年度目	職員育成事業 2	社会福祉 事業	新規	職員の資質向上のため、オンライン 研修システム導入により、職員の研 修、および自己研鑽のための機会を 確保する。	無	544 千円
				小計		1,148 千円
7か年度目	鯰田こども園 建替え事業	社会福祉 事業	新規	鯰田こども園老朽化、および施設機能 拡大のため建替え工事を行う。	有	220,000 千円
176 干汉日				小計		220,000 千円
			合計			233,593 千円

[※] 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事 業(小規模事業)	銀杏保育園園舎は 10 年を超え、木製部分が多いため傷みやすく、園舎の様々な 箇所に不具合が出てきている。令和 3 年度に屋根を含む外構については修繕を完 了させたが、その修繕過程で新たに安全性に係わる修繕必要個所が発見された。 利用者の安全性と利便性を維持・向上させるため、門扉、排煙オペレーター、バ ルコニー手摺、インターホンについては早急に修繕、設備整備を行う必要があ る。 鯰田こども園は平成 21 年度に公立から移譲を受けた施設だが、平成 6 年の建築

当初から 20 年を超えて現在随所に老朽化による様修繕箇所が出ている。特に前年度、排水に不具合が出ており、応急的な修理は行ったが、同様の不具合が頻発しているため、排水管については屋内・屋外ともに工事が必要と思われる。また、屋上の防水については劣化が進んでいる為、早急に整備が必要である。

鯰田こども園園舎については、老朽化に加えて、現在の園舎が保育環境としての安全性、様々なニーズを持つこどもや保護者への利便性、地域資源としての活用への対応等、保育および福祉的観点から構造上難しい部分も発生していることから、築 35 年を迎えるのを目途に、園舎建替を計画する。

銀杏保育園胡桃館内のユニット式大型室内遊具について、5年が経過し、安全点 検も兼ねた修繕が必要である。また、現在の形状が児童の生活にそぐわない為、 組みなおしも同時に行う必要がある。

銀杏保育園の防犯設備について、経年劣化に伴う不具合が生じ始めている。安全性維持・強化の為、設備の入れかえを行う必要がある。

くすの樹会の実施する保育実践をより発展させるためには、保育そのものの理解に加え、盤石な組織体制の構築、次代の組織の担い手の育成が必要である。よって職員の資質向上を通して利用者支援の更なる充実を図るため、初任者向けの担当制基礎研修および組織形成の要を担う中堅以上のリーダー層に対する組織マネージメントに関する研修を実施する。

上記研修と並走して、全職員層を対象としたオンデマンド研修プログラムを契約し、職員が個々の課題や個人のための自己研鑚に、自らの意思で活用できるツールを準備し、主体的な成長の機会を提供する。

② 地域公益事業

なし

① ①及び②以外の公益事業

① の取り組みを実施する結果、残額が生じない為実施しない。

4. 資金計画

事業名	事	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	7 か年度目	合計
		画の実施期間に おる事業費合計	1,925							1,925 千円
銀杏保育園		社会福祉 充実残額	1,925 千円							1,925 千円
施設修繕整備事業	け 原 構 戊	補助金								
洲子木	再 戊	借入金								
		事業収益								
		その他								

事業名	事	業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4 か年度目	5か年度目	6か年度目	7 か年度目	合計
鯰田こども		「の実施期間に ・る事業費合計	2,505 千円							2,505 千円
園施設修繕	財源	社会福祉 充実残額	2,505 千円							2,505 千円
整備事業	源構	補助金								

	借入金				
	事業収益				
	その他				

事業名	事	業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	7 か年度目	合計
銀杏保育園		「の実施期間に トる事業費合計	88 千円							88 千円
胡桃館大型		社会福祉 充実残額	88 千円							88 千円
遊具修繕組	过	補助金								
みなおし事	オ 原 構 戊	借入金								
業	戊	事業収益								
		その他								

事業名	事	業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	7 か年度目	合計
	計画	の実施期間に		110						440 T.T.
	おけ	る事業費合計	千円	千円						110 千円
		社会福祉 充実残額	千円	110 千円						110 千円
	l d	補助金								
防犯設備更	原 構 戊	借入金								
新事業	炗	事業収益								
		その他								

事業名	III.	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	7 か年度目	合計
		の実施期間に	805 千円	1,209 千円	1,209 千円	1,209 千円	1,209 千円	604 千円	0 千円	6,246 千円
		社会福祉 充実残額	805 千円	1,209 千円	1,209 千円	1,209 千円	1,209 千円	604 千円	0千円	6,246 千円
職員育成 事業	<u> </u>	補助金								
争耒	才 原構龙	借入金								
	炗	事業収益								
		その他								

事業名	Į.	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	7 か年度目	合計
		の実施期間に	0 千円	544 千円	544 千円	544 千円	544 千円	544 千円	0 千円	2,722 千円
職員育成	け原	社会福祉 充実残額	0千円	544 千円	0 千円	2,722 千円				
	才 原 構 戊	補助金								
		借入金								

事業収益				
その他				

事業名	Ē	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	7 か年度目	合計
		画の実施期間に ける事業費合計	0 千円	0千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	220,000 千円	220,000 千円
鯰田こども		社会福祉 充実残額	0 千円	0千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	93,050 千円	93,050 千円
園園舎建替	И	補助金								
事業	才 原冓龙	借入金								50,000 千円
	炗	事業収益								
		その他								76,950 千円

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	銀杏保育園施設修繕整備事業				
主な対象者	銀杏保育園施設利用者				
想定される対象者数	60 名				
事業の実施地域	横浜市				
事業の実施時期	令和4年4月1日~令和4年7月31日				
事業内容	銀杏保育園の玄関扉のオートヒンジが劣化して自動で閉まらなくなっており、 電動排煙オペレーターについても劣化の為閉まりづらくなっている。また、2F バ ルコニーの木製手摺については、ぐらつきが見られる。インターホンについて も、雨天に鳴らないことがある等の不具合が生じている。これらの修繕により、 園舎設備が長期的に使用される様整備し、園児及び職員に安全で快適な環境を確 保する。				
事業の実施スケジュール	1 か年度目 ・銀杏保育園玄関扉、排煙オペレーター、2Fバルコニー手摺修繕工事・インターホン更新その他工事 2 か年度目 3 か年度目 4 か年度目 5 か年度目 6 か年度目 7 か年度目				
事業費積算(概算)	金属建具修繕工事(玄関扉、排煙オペレーター、2 Fバルコニー手摺) 1, 485, 000 円 インターホン更新等工事 440, 000 円 合計 1,925 千円(うち社会福祉充実残額充当額 1,925 千円)				
地域協議会等の意見と その反映状況					

事業名	鯰田こども園修繕整備事業
主な対象者	鯰田こども園施設利用者
想定される対象者数	110名
事業の実施地域	飯塚市
事業の実施時期	令和 4 年 7 月 1 日~令和 5 年 3 月 31 日

事業内容	昨年度から排水の不具合が頻発しており、応急的な修理は行っていたものの、 老朽化が原因であることから、排水管については屋内・屋外ともに工事が必要と
	思われる。また、屋上の防水については劣化が進んでいる為修繕が必要である。
	1 か年度目 排水修繕工事・屋根防水修繕工事
	2か年度目
	3か年度目
事業の実施スケジュール	4 か年度目
	5か年度目
	6か年度目
	7か年度目
事業費積算	修繕費として 2,505,800円 (実際額)
(概算)	合計 2,505 千円(うち社会福祉充実残額充当額 2,505 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況	

事業名	銀杏保育園胡桃館大型遊具修繕組みなおし事業			
主な対象者	銀杏保育園胡桃館利用者			
想定される対象者数	44 名			
事業の実施地域	横浜市			
事業の実施時期	令和 4 年 7 月 1 日~令和 5 年 3 月 31 日			
事業内容	銀杏保育園胡桃館における室内大型ユニット遊具の修繕・組みなおし工事			
	1 か年度目 大型ユニット遊具修繕・組み直し工事			
	2か年度目			
	3か年度目			
事業の実施スケジュール	4 か年度目			
	5 か年度目			
	6か年度目			
	7か年度め			
市	大型ユニット遊具修繕・組み直し工事			
事業費積算 (概算)	修繕費として 88,000円 (実行額)			
(1W. T.)	合計 88 千円(うち社会福祉充実残額充当額 88 千円)			
地域協議会等の意見と				
その反映状況				

事業名	銀杏保育園防犯設備入替事業			
主な対象者	銀杏保育園利用者			
想定される対象者数	60 名			
事業の実施地域	横浜市			
事業の実施時期	令和5年7月1日~令和6年3月31日			
事業内容	経年劣化で使用が難しくなった防犯設備について入れ替え			
	1か年度目			
	2か年度目	当初計画時、1 年目としていたが、部品等の調達ができず未達成のため時期を延期。		
事業の実施スケジュール	3か年度目			
事業の美心スクラエール	4 か年度目			
	5 か年度目			
	6か年度目			
	7か年度目			
+ * # # # # #	監視カメラシ	ノステム CCTV 液晶モニター入れ替え費用		
事業費積算 (概算)	110 千円 (概算)			
(190.21.7)	合計	110 千円(うち社会福祉充実残額充当額 110 千円)		

地域協議会等の意見と
その反映状況

事業名	職員育成事業			
主な対象者	法人本部・施設職員			
想定される対象者数	105名			
事業の実施地域	飯塚市・横浜市			
事業の実施時期	令和4年4月	1日~令和9年3月31日		
事業内容	職員の資質向	上のための研修受講を拡充。		
	1か年度目 「	中堅リーダー・マネージメント層研修委託事業・担当制初任者基礎研修		
	2か年度目 「	中堅リーダー・マネージメント層研修委託事業		
	3か年度目 「	中堅リーダー・マネージメント層研修委託事業		
事業の実施スケジュール	4 か年度目	中堅リーダー・マネージメント層研修委託事業		
	5か年度目 👨	中堅リーダー・マネージメント層研修委託事業		
	6か年度目 「	中堅リーダー・マネージメント層研修委託事業		
	7か年度目			
	中堅リーダー	・マネージメント層研修委託(5 年継続型)		
	1,209,120 円×5 か年=6,045,600 円			
事業費積算	(確定 ただし初年度と最終年度は半額ずつの支払いとして6会計期に渡っての支払い)			
サポリリタ (概算)	担当制保育研修講師費用 66,822 円×3 回 (3 施設各 1 回) ×1 年 =200,646 円			
(似 <i>异)</i>	(確定)			
	※担当制研修については、講師の都合により1年で終了			
	合計	6,246 千円(うち社会福祉充実残額充当額 6,246 千円)		
地域協議会等の意見と				
その反映状況				

事業名	職員育成事業 2			
主な対象者	施設職員			
想定される対象者数	103名			
事業の実施地域	飯塚市・横浜市			
事業の実施時期	令和 5 年 4 月 1 日~令和 9 年 3 月 31 日			
事業内容	職員の資質向上、キャリアアップ制度対応のための研修受講対象を拡充。			
	1か年度目			
	2 か年度目 キャリアアップ・人材育成研修プログラム			
	3か年度目 キャリアアップ・人材育成研修プログラム			
事業の実施スケジュール	4 か年度目 キャリアアップ・人材育成研修プログラム			
	5 か年度目 キャリアアップ・人材育成研修プログラム			
	6 か年度目 キャリアアップ・人材育成研修プログラム			
	7か年度目			
	全職員対象総合オンデマンド研修プログラム			
事業費積算	181,500 円×3 拠点×5 か年=2,722,500 千円			
(概算)	(年度ごと更新により2年目の金額を元に3年以降については概算)			
	合計 2,722 千円(うち社会福祉充実残額充当額 2,722 千円)			
地域協議会等の意見と				
その反映状況				

事業名	鯰田こども園園舎建替え事業
主な対象者	鯰田こども園利用者
想定される対象者数	125名
事業の実施地域	飯塚市
事業の実施時期	令和 10 年 4 月 1 日~令和 11 年 3 月 31 日
事業内容	鯰田こども園園舎建替
東世の字体フトジュー!	1か年度目
事業の実施スケジュール	2か年度目

	3か年度目	
	4 か年度目	
	5 か年度目	
	6か年度目	
	7か年度目	園舎建替
事業費積算	220,000 千 F	9(概算)
(概算)	合計	220,000 千円(うち社会福祉充実残額充当額 93,050 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

計画している5か年計画の研修の開始時期が計画初年度の途中にあたり、最終年(5年目)の終了が年度をまたぐため。また、これに並行して全職員を対象とした研修の併用で、全体の質の向上を図る計画であるため。

築 35 年目に計画している鯰田こども園園舎建替え事業については、市からの民間移譲時に既存の園舎を市から購入しが、再生産費用計算根拠となる実際の取得価格が再生産に必要な資金を大幅に下回り、この費用を見込まずに別の事業を再投下先として充実計画を策定・実行すると、施設建替え時に資金が必要な残存せず、施設経営本体が経営困難に陥ることが見込まれるため。